



GAP基礎研修会Ⅱ

GAPとは、営農現場におけるリスク管理（食品安全、環境保全、労働安全、人権・福祉に配慮した労務管理）や経営改善など、将来にわたって持続的に営農するために必要な取組であり、「みどりの食料システム戦略」や「環境負荷低減のクロスコンプライアンス」などにもつながる取組です。

GAPには個人認証と団体認証があり、団体認証は、複数の農場で管理を行うため、費用負担を抑えられるほか、品質の統一や効率化などの利点があります。研修会では、農業経営につながるGAPの取り組み方の説明や団体認証にかかわる具体的な取組紹介を行います。

開催方法	日 時	場 所
対面	令和7年 2 月 6 日（木） 13:30-16:00	広島県立総合技術研究所農業技術センター 1階講堂（東広島市八本松町原 6869）
WEB （Zoom）	令和7年 2 月 7 日（金） 9:30-12:00	メールにて、事前申込をお願いします。 おって、会議 URL をお知らせします。

※両会場とも、研修内容は同じです。

※アンケートに回答いただくため、スマートフォンをお持ちの方は、当日手元に準備をお願いします。

第1部

「産地・地域を守るために必要となる農業経営の知識と実践 ～よりよい営農活動（GAP 手法を活用した営農の実践）～」

講師：全国農業協同組合中央会 考査役 高橋 昭博



第2部

「団体認証を取得して ～経験談～」

講師：JA ひろしまチンゲンサイ GAP チーム グループ長
岡田ハッピーファーム 代表 岡田 耕治



申込

令和7年 **1** 月 **30** 日（木）まで
HP、メール、FAX、電話のいずれかで
お申し込みください。
詳細は裏面、県 HP をご覧ください。



ご夫婦・ご家族、
従業員の方も、
みんなで
ご参加ください

【共催】広島県 農林水産局 農業技術課（TEL 082-513-3585）

J A 広島中央会 営農組織支援部（TEL 082-243-6244）



広島県 農林水産局 農業技術課へ、HP(入力フォーム)・メール・FAX・電話のいずれかでお申込みください。

申込期限

令和7年1月30日(木)

HP
(入力フォーム)

広島県電子申請システムをご利用ください。→

https://apply.e-tumo.jp/pref-hiroshima-u/offer/offerList_detail?tempSeq=21852

メール

申込用紙の内容を記載し、次のアドレスにお送りください。

nougijutsu@pref.hiroshima.lg.jp

※農業技術課HPの返信用メールもご用意しています。→

FAX

082-223-3566 (広島県農業技術課宛て)

電話

082-513-3585 (広島県農業技術課 金本・白神宛て)

※当日参加も可能ですが、参加者把握のために事前申込をお願いします。

※気象状況によっては、中止することがあります。ご了承ください。

所属団体名	(所在市町名:)			
申込代表者 記載欄	氏名		電話	
	参 加 会 場 ※○をしてください。			
	2/6(木) 農業技術センター 会場出席		2/7(金) Zoom	
	※Zoom受講の方は、受講する方ごとに、 <u>メールでお申し込みください</u> 。			
	研修会に参加する目的は何ですか? ※該当する項目に○をしてください			
	今後、GAPに取り組みたい		今後、団体認証に取り組みたい	
	GAPをよく知らないのので、 まずは勉強したい		団体認証をよく知らないのので、 まずは勉強したい	
	GAPは概ね理解しているが、 更に学習したい ※認証のある方は☑→☐		団体認証は概ね理解している が、更に学習したい	
その他 ()				
出席者氏名	1		4	
※申込代表者 以外の申込が ある場合	2		5	
	3		6	
連絡事項等				